

自己評価及び外部評価票

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2070300542		
法人名	医療法人健静会		
事業所名	上田病院赤松の家		
所在地	上田市中央1-3-3		
自己評価作成日	令和3年12月30日	評価結果市町村受理日	令和4年12月28日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

<p>家族と利用者の絆を大事にしており、コロナ禍で家族との繋がりが切れない様配慮している。家族会を開催してご家族の率直な意見をお聞きし施設運営に反映している。当法人が経営する病院に隣接している事から、医療との連携がなされており迅速な対応ができる。家庭的な雰囲気や大事にしながら利用者のお世話をさせて頂いている。</p>

事業所の基本情報は、長野県介護サービス情報公表システムで閲覧してください(このURLをクリック)

基本情報リンク先	https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&JigyosyoCd=2070300542-00&ServiceCd=320&Type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	環境・福祉事業評価センター
所在地	長野市南高田2丁目5番地16
訪問調査日	令和4年10月19日

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

<p>上田市街地に位置し母体の病院との関係もあり地域繋りの濃い施設である。近年コロナ禍で地域交流も難しくなっているが、コロナ沈静後の交流アイデアも聞かれ期待されることである。何といても医療との連携が密であるところが強みで、不安なく最期を迎えることも可能である。行政や自治体との関係も良好で相談しやすい関係が構築されている。又この施設独特の方法で定期的に家族会が開催されており利用者並びに利用者家族の意見、希望が吸収しやすい。又時代にあった事業のシステム化、地域と施設をつなげるイベントの立案など積極的に行っている。</p>

サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) 項目 1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します。ユニットが複数ある場合は、ユニットごとに作成してください。

ユニット名(2F)		項目	取り組みの成果 (該当する箇所を印で囲むこと)	項目	取り組みの成果 (該当する箇所を印で囲むこと)
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目: 23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目: 9,10,19)	63	ほぼ全ての利用者の 利用者の2/3くらい 利用者の1/3くらい ほとんど掴んでいない
57	利用者や職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目: 18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目: 2,20)	64	ほぼ全ての利用者 利用者の2/3くらい 利用者の1/3くらい ほとんどいない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目: 38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目: 4)	65	ほぼ全ての利用者 利用者の2/3くらい 利用者の1/3くらい ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目: 36,37)	66	職員は、活き活きと働いている (11,12)	66	ほぼ全ての利用者 利用者の2/3くらい 利用者の1/3くらい ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目: 49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	67	ほぼ全ての利用者 利用者の2/3くらい 利用者の1/3くらい ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目: 30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	68	ほぼ全ての利用者 利用者の2/3くらい 利用者の1/3くらい ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目: 28)				

. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) 項目 1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します			
ユニット名(3F)			
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目：23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目：9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目：18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目：2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目：38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目：4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目：36,37)	66	職員は、活き活きと働いている (11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目：49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目：30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目：28)		